



まちをつくり、くらしをまもる

# 建設のしごと!



建設の仕事の  
魅力をたくさん  
紹介するよ!

安全すだちくん



# お父さんは どんな仕事をしているの？

わー！

今日は遠足で  
鳴門の渦潮を  
見学にきました

ごっついなあ！

では「渦の道」へ  
移動しまーす！  
橋の上から渦潮  
を見てみましょ  
う！

大鳴門橋は、渦  
潮で有名な鳴門  
海峡を渡るつり  
橋です。  
将来は、道路の  
下に新幹線が通  
れるような構造  
になっています。

はーい

主人公 橋尾 翔 (かける) くん

そー！

とにかくでかくて  
かっこよかったです。

大鳴門橋？

すーごかったです！  
大鳴門橋！！

翔、今日の遠足は  
どうだった？

その日の夜…

わー高い！

渦の道



加賀須野橋

(徳島市川内町 - 板野郡松茂町)

この橋がかかる今切川は、船の航路  
となっているため、橋の中央が上下  
に動く仕組み(可動式)となっています。

完成：平成 26 年 / 橋長：237m



岩津橋

(吉野川市山川町 - 阿波市阿波町)

地形的な制約により採用された、珍  
しい「片持ち」の形状を持つ斜張橋。  
左岸にあるどっしりとしたコンクリ  
ートの主塔が特徴です。

完成：平成 5 年 / 橋長：175m



吉野川橋

(徳島市上助任町 - 徳島市応神町)

眉山をバックにした風景がおなじみ  
の、徳島を象徴する橋です。現在で  
も重要な道路として、多くの人が利  
用しています。

完成：昭和 3 年 / 橋長：1071m

徳島には吉野川をはじめ約500もの  
川が流れています。そこにかかる橋は、  
目的や環境に合わせて様々な工夫をして  
つくられているため、その形状も様々です。

徳島は「橋の博物館」

Web情報もチェックしてみてね! ⇒

橋の博物館とくしま

検索

へえ、翔、その橋はお前のおじいちゃんがつくるのに関わってたんだぞ。



父・橋尾 保 (たもつ)

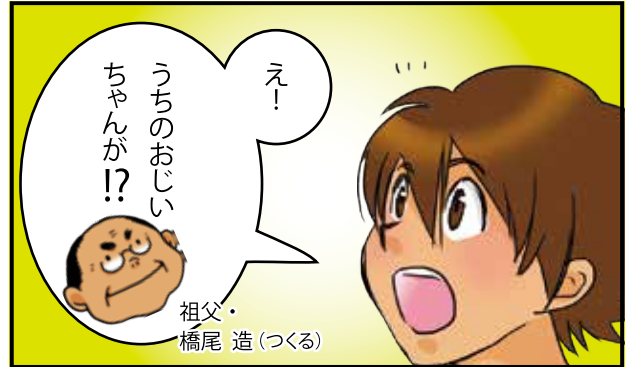
おじいちゃんは、ものづくりが好きな人で、あの橋をつくる時も、ものすごく楽しそうに毎日仕事していたなあ。お父さんもそれを見て、今の仕事をするようになったんだ。

保、この橋は俺がつくったんだぞ！

とーちゃんすごいや！



おじいちゃん、どんな仕事をしていたの？



祖父・橋尾 造 (つくる)

え！うちのおじいちゃんか!?

基礎工事っていうのは、地震の時でも橋が壊れないように、しっかりとした土台をつくることだよ。



基礎工事ってなにをするの？



大鳴門橋の多柱基礎

橋の基礎工事をやっていたなあ。

お父さんは、橋の設計を主にしているけど、橋をつくるのには、いろんな仕事で何千人、何万人も関わっているよ。



じゃあ、お父さんはどんな仕事をしているの？

何万人も!?

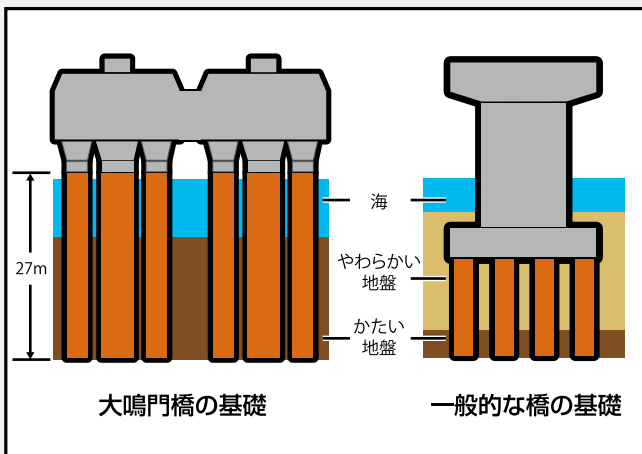
写真：本州四国連絡高速道路(株)提供

# 渦潮を守るための工夫「多柱基礎」について



「基礎」というのは、橋や建物などの建造物が地震などの揺れで壊れないように、しっかりと支えるための土台を地面の中につくることなんじゃ。

大鳴門橋は、渦潮が発生する特殊な場所につくるため、この基礎によって渦潮に影響を与えないようにする必要があったんじゃ。そこで、何本もの細い柱を使うことによって橋を支えながら、潮の流れが変わらないようにする「多柱基礎」という特殊な基礎工事を行ったんじゃよ。



大鳴門橋の基礎

一般的な橋の基礎

# 建設の仕事ってどんなことをするの？

く阿波しらさぎ大橋で見てみようく

## 1【調査計画】



地形、地質、自然環境、人や自動車の動きなどを調査し、どこに、どのような橋をつくるかを計画する。

## 2【設計】



いろいろな条件（自然、経済、施工性、住民の意向など）から、どんな構造の橋にするか考えて設計図を作る。

## 3【用地買収】



橋や道をつくるために必要な土地を、その持ち主から買い取る。

## 4【工事】



設計図をもとに橋をつくる。橋をつくるには、基礎、橋脚、主塔、橋桁などさまざまな工事が必要になるため、一番多くの人が関わる部分。

何万人も関わる建設の仕事って、どんなものがあるの？



工事を始めるために、たくさんの人たちが準備をするんだ。



女の人も働いているんだね。かっこいいなあ



準備が整ったら、いよいよ工事が始まるぞ！



すごい！がいつぱい阿波しらさぎ大橋国内最大級！

徳島市内の交通渋滞を減らすための取り組みとして、現在徳島市を東西南北に大きく結ぶための外環状道路の建設が進んでいます。

「阿波しらさぎ大橋」は、徳島環状線の一部として、吉野川の河口に建設され、平成24年に完成しました。橋の長さは1291mに及び、川に架かる橋の中では国内最大級を誇ります。



阿波しらさぎ大橋

# 5 【維持管理】



つくった橋を安全に使い続けられるように、異常がないか点検し、壊れた所を直す。



③ 主塔をつくる

(右) 地下に基礎をつくるために杭を打ち込んでいる様子

(下) 基礎の中に鉄筋を組んでいる様子



① 基礎をつくる



主塔の間の桁をつなげている様子

④ 桁をつなげる



コンクリートを流し込んでいる様子

② 橋脚をつくる

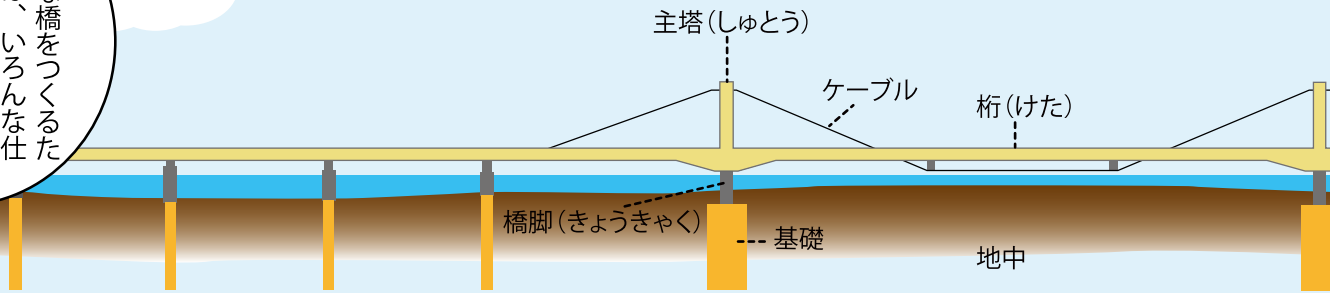


主塔からのながめ

⑤ 完成!

## 橋の各部名称

大きな橋をつくるためには、いろんな仕事をやる人が必要なんだね。どの仕事もなくてはならない大切なものだね。



## 世界でも 珍しい形式の 環境にやさしい橋

阿波しらすぎ大橋がかかる吉野川河口の周辺は、シオマネキ等の貴重な生き物が生息する大きな干潟があり、渡り鳥などもやってくる自然豊かな場所です。貴重な干潟への影響をできる限り少なくするため、橋脚が干潟にからないようにしています。

また、橋の上部は、鳥の飛行の邪魔にならないように主塔の高さを低くし、ケーブルの数を減らす、世界でも珍しい形式でつくられました。

この形式は、ケーブルを張った姿が、徳島県の県鳥である「しらすぎ(イグレット)」が羽ばたく姿に似ていることから、「ケーブルイグレット形式」と命名されました。

その他にも、夜間の照明の光が橋の外に漏れないよう工夫するなど、周辺の生態系に配慮した、環境にやさしい橋になっています。



干潟のシオマネキ



環境に配慮した夜間照明

# 建設の仕事では

# どんなものをつくっているの？



台風などで大雨が降った時には洪水が起これないように、まちの上流のダムで水をためるんだ。ダムの水は下流の田んぼや畑や工場で利用されたり、電気をつくることに活用されているんだ。



長安口ダム（那賀郡那賀町）



うわあ、大きいなあ！どれくらいたくさん水が入るんだろう？



5428万トンで、25mプール11万3千杯分だよ。

## トンネル

## 建物

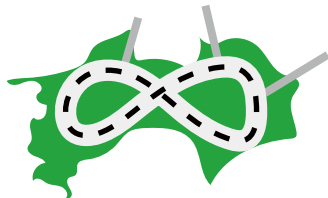
## 道路

## 下水処理場

## 港

橋の他にどんなものをつくっているの？

建物やダムなどたくさん大きなものがつくられているよ。だから、建設の仕事は「まちづくり」と言われているんだよ。



8の字につながる四国的高速道路



徳島インターチェンジ（徳島市）



渋滞を減らし、自動車が快適に走れるようにするために道路を整備しているよ。将来には、四国が高速道路で8の字につながるんだ。そうすると、人や物の行き来がもっとスムーズにできるようになるぞ！これからは、徳島にもっと活気が出て楽しくなると期待しているんだ！



すごいね。徳島にもこんな便利な道路ができてくれるだね！ほくも早く運転できるように頑張ってほしいな！



人の命を守るためにいろいろな工夫がされているんだね。



土石流により道路が通行止になっている様子



猿子谷砂防堰堤 (三好市池田町)

山に大雨が降ると、たくさんの山の土や石が水と混じって流れる「土石流」が起こる。これをくい止めるためにつくられたのが「砂防堰堤（さぼうえんてい）」なんだ。



## ダム



## えんてい 砂防堰堤



## 公園

## 鉄道

## 橋

## 堤防

ぼくが大好きな公園も建設の仕事が関わっていたんだね。ぼくが大人になったらみんなが楽しめる公園をいっぱいつくりたいなあ。



公園も、まちづくりのひとつとして、計画的につくられているんだよ。自然の中でみんなが楽しい時間を過ごせるようにすることも必要だからね。



月見ヶ丘海浜公園 (板野郡松茂町)

ここにあるような建造物をつくることで、みんなが安全で便利に暮らせるまちにし、守ることが建設の仕事の大切な役割なんだ。



堤防には、洪水からぼくたちの命を守る大切な役割があつたんだね。



(左) 川のはらんによる浸水

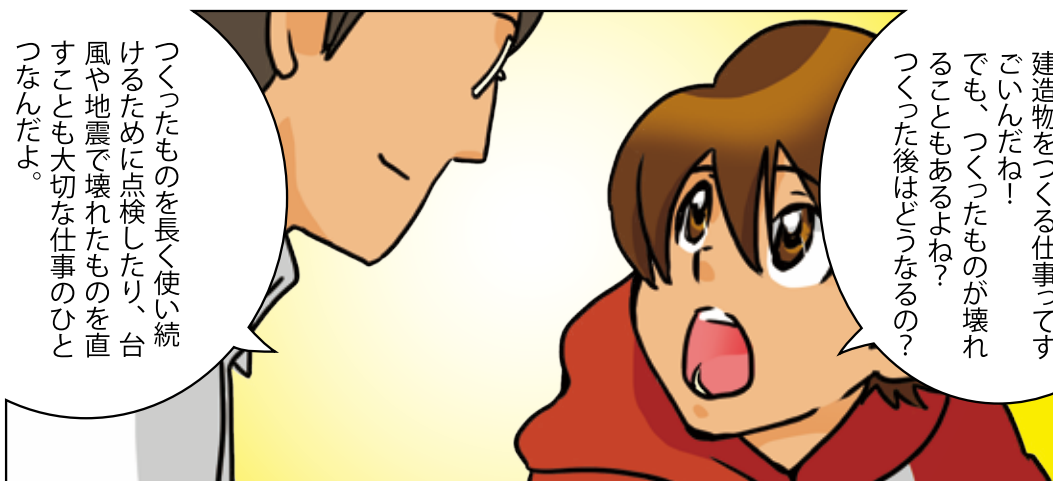


和食・土佐地区の堤防 (那賀町)

徳島は吉野川をはじめ川がたくさんあるから、昔は大雨が降るとすぐに川から水があふれ出して、まちが水びたしになっていたんだ。堤防は、それを防ぐためにつくられているんだ。また、津波を防ぐには、地震でも壊れないもつと丈夫な堤防が必要になるんだ。



# つくった後はどうなるの？ こわれたらどうするの？



建造物をつくる仕事ってすごいんだね！  
でも、つくったものが壊れることもあるよね？  
つくった後はどうなるの？

つくったものを長く使い続けるために点検したり、台風や地震で壊れたものを直すことも大切な仕事のひとつなんだよ。

## ● 長く使うための努力

日常パトロール



橋の点検



道路や堤防に異常がないか、しつかり点検をするんだ。壊れている所があれば直して、事故を未然に防ぐんだ。



## ● 災害対応

洪水で流れた橋の復旧



崩れた土砂の取り除き



大雪の除雪



災害で通れなくなった橋や道路が一日でも早く通れるように土砂や雪をどけたり、壊れた所を直したりするんだよ。



そうかあ！  
ほくらが安心して生活するために、いろいろな所で建設の仕事が支えてくれているんだね。  
でも、生活を守るって、終わりがなくて大変だね。

そんなことはないぞ！  
お父さんはやりがいをもってやってるんだ

やりがい？





# 建設の魅力！ 仕事のエネルギー源



工事現場は、ものづくりを通じた  
出会いと感動の場！

工事が完成した時の「ありがとう」の  
言葉でこの仕事をしていてよかったと  
実感する。

来るべき南海地震に立ち向かい、悲し  
む人をなくしたい。



女性のセンスや気配りをいかした  
ものづくりが絶対に大事！

「この道路、父さ  
んが作ったんじょ」と子どもに言える  
ことが嬉しい。



自分のアイデアを  
そのまま形にでき  
る仕事！

つくったものが  
地図に残る！

何も無い所に大き  
なものを作っていく  
ドキドキ、ワクワク  
感がたまらない！！



お父さんたちは  
こんな思いで  
がんばっている！



建設の仕事がぼくたちの生  
活に深く関わっている事や、  
働く人たちがやりがいを持  
っているという事がよくわか  
ったよ。



モノづくりの「楽し  
さ」から「喜び」へ



建設会社（現場監督）  
坂本さん

私がこの仕事を始めたのは、  
小さなころから大きなダムや  
橋、ビルなどにロマンを感じ  
ていたからです。このような  
大きいものをどうやって作るの  
か？そいつに興味からこの業  
界に進むことを決めました。

実際仕事に携わると日々同  
じ業務はありません。現場ご  
とに違う条件になるので常に  
新鮮な気持ちで仕事ができ、  
施工方法などの創意工夫など  
常に新しいものを追いつける  
ことができます。そこに「も  
のをつくる」という喜びを私  
は感じるることができます。

大きなものを作るには多く  
の人が必要です。それぞれ責  
任も重くなってきます。です  
が仲間と一つの目標に向かって  
まい進することは本当に楽し  
いです。仲間と困難を乗り越  
える事こそ「喜び」です。  
これからも「ものをつくる」  
「喜び」を得られるように頑  
張って行きたいと思えます。

わたしの原動力



徳島県（土木技術職）  
永田さん

私がこの仕事をしていて一番  
良かったと感じる瞬間は、自分  
が携わった施設が完成した時で  
す。その喜びと達成感、途  
中での悩みが多いほど大きく、  
その場所は私にとって自慢の場  
所となります。

仕事を始めてすぐの頃は、  
工事現場に行っても、飛び交う  
言葉の意味すら分からず、自  
分は女性だから話についてい  
けないのかなと悩むこともあり  
ました。でも恥ずかしくても  
分からないことは分からない  
と聞くようにすると、現場の  
方たちは丁寧に教えてくださ  
り、経験を積むと分かるよう  
になると励ましてくれました。  
また、地元の方からも「女性  
は珍しい、頑張りよー」と声を  
かけてもらうこともあります。  
このような周りの応援が私  
の原動力となり、苦しい時も  
頑張ろうという気にさせてく  
れます。これからも周りの声  
に恩返しできるように、みんな  
に喜ばれる施設を作れるよう  
に頑張っていきたいです。

# 紹介しよう！徳島の建造物等



お父さんに教えてもらったことを、社会の自由研究で紹介しようと思うんだ。どんな風に紹介したらいいかな？

例えば、建造物を目的別に分類して、写真と説明をつけるとわかりやすいかもしれないね。

## 「ヒト」や「モノ」をつなぐ



**JR 徳島駅** (徳島市)

高徳線、徳島線、牟岐線、鳴門線の各列車が発着するJR四国の駅で、乗降者数は多くの人が利用している。駅ビルは高さ73mで県内で1番高い建物である。



**阿佐海岸鉄道 DMV** (海陽町)

線路と道路の両方を走行するDMVが、令和3年12月25日に阿佐東線にて世界初となる本格営業運行を開始。線路と道路をつなぐモードインターチェンジで走行モードを切り替える。



**徳島小松島港 徳島港区** (徳島市)

マリニピア沖洲(右奥)と木材団地(手前)は、海岸の沖合を埋め立ててつくった人工の島。令和3年に、高速道路が開通し、徳島県の産業や物流の拠点となっている。



**徳島阿波おどり空港** (板野郡松茂町)

平成30年1月、国際線にも対応できるターミナルが整備され、徳島と国内外をつなぐ空の玄関口として、産業や人々の交流を深める役割を担っている。

## 「楽しむ」「学ぶ」



**文化の森総合公園** (徳島市)

図書館、博物館、美術館などの文化施設を備えた公園として多くの人たちに利用されている。周囲は保存林に囲まれ、自然と調和した美しい公園。



**JAアグリあなん運動公園** (阿南市)

子供からお年寄りまでがスポーツやレクリエーションに親しみながら、気軽に「健康づくり」ができる公園を目指して、令和3年3月に完成した。

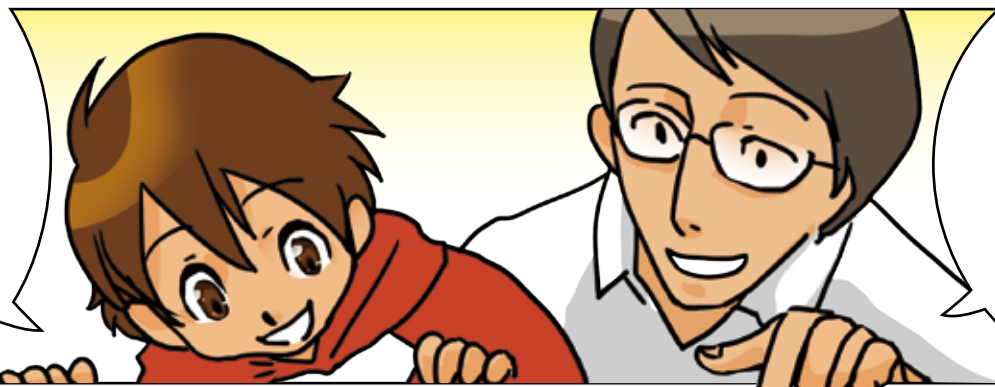
### 渦の道

(鳴門市)

大鳴門橋の車道の下につくられた遊歩道で、海上45mのガラス床からのぞき込む渦潮はスリル満点！太平洋や瀬戸内海の雄大な景色は一見の価値あり！



こうしてみると、建設の仕事がぼくたちの生活の身近にあるってことがよくわかるね。



昔からある建造物と最近建てられたものを比較したり、人や自然とどのように関わっているかなどの視点から紹介するのも面白いかもね。

## ● 歴史を感じる建物，新しく近代的な建物

よーしっ！  
もっと徳島の建造物のことを調べてみんなに建設の仕事のすごさを伝えるぞ！



**徳島県立中央病院**（徳島市）

平成 24 年（2012 年）に新しい建物が完成。ヘリポートや最新の設備を備えた総合病院として徳島の医療の中心的役割を果たしている。



**佐古配水場 旧ポンプ場**（徳島市）

大正15年（1926年）に建てられた赤レンガ造りの建物は、当時普及し始めた欧風様式が取り入れられており、現在は国の有形文化財に登録されている。

## ● 自然から命を守る，自然を利用する



**正木ダム**（勝浦郡上勝町）

災害による勝浦川下流の洪水や水不足に対応するために建設され、昭和 52 年（1977 年）に完成。ダムの高さは 67m、総貯水容量は 1,505 万 m<sup>3</sup> で、ともに長安口ダムに次ぎ県内第 2 位。



**大谷川砂防堰堤**（美馬市）

明治時代に政府が近代化のために招いた、オランダ人治水技術者デ・レーケの指導により建築された。100 年以上たつ現在も下流域を土石流から守っている。

## ● 川と暮らす



**山口谷川堤防**（三好郡東みよし町）

川の水がはらんして家が浸水しないように周りの土地よりも高くつくられた堤防。普段は、散歩やジョギングの場としても利用されている。



**飯尾川第二樋門**（徳島市）

飯尾川と鮎喰川の合流点にある樋門で、台風や大雨による洪水で鮎喰川の水位が高くなった時に、鮎喰川の水が飯尾川に逆流しないように設けられている。



**アクアきらら月見ヶ丘**（板野郡松茂町）

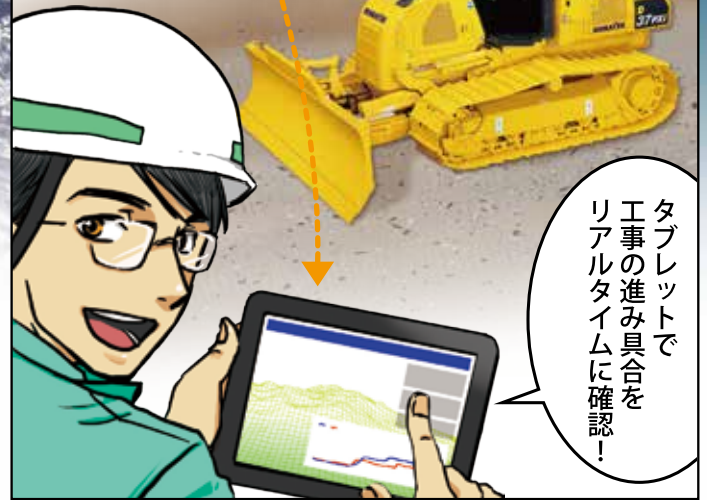
平成 21 年、下水の終末処理施設としてオープン。最新の技術で汚れた水をきれいにし、海水と混ぜて自然に近い状態にしてから放流している。

# 建設の未来を変える！ 最新の技術！

最後に、  
建設の最新技術を  
紹介するよ！



**ICT機械の  
自動制御！**  
GPS機能を使って、3D設計の  
図面の通りにコントロール！



## 徳島県からのメッセージ

私たちの生活は、毎日を過ごす家、通学や通勤で使う道路・橋・鉄道、たくさんのことを学ぶ学校などに支えられ、堤防や防潮堤により洪水や津波から命や財産が守られています。また、水道や電気などにより便利で快適に暮らすことができ、遊び場である公園などにより豊かな生活を送れます。これらの建造物をつくり、維持していくためには多くの人に関わり、そこには優れた技術や知恵があります。建設の仕事をしている人たちは、自分の仕事に誇りを感じ、やりがいを持って、夢に向かってがんばっています。

このパンフレットを通して、皆さんに建設の仕事の魅力を知ってもらい、将来、今働いている人たちと共に働き、喜び・感動を分かち合える日が来ることを願っています。

発行・編集 徳島県 県土整備部 建設管理課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 TEL 088-621-2523